

2021年度 日本工学院専門学校																				
建築学科																				
建築計画特論																				
対象	3年次	開講期	前期	区分		選択		種別		講義		時間数	60	単位	4					
担当教員	松村哲志			実務経験	有	職種	建築設計/一級建築士													
授業概要 この授業では教科書を利用した講義と国家試験同等の問題を中心に演習、解説を行うことで2級建築士同等レベルの実践的知識の習得を行う。同時に模擬試験を実施、国家資格合格を目指す。																				
到達目標 この科目では、建築設計者の国家資格である2級建築士試験と同等レベルの問題についてコンスタントに70%以上の正解率をあげられることを目標とし、学科試験に合格することを到達目標としている。																				
授業方法 目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。																				
成績評価方法 <table border="0"> <tr> <td>試験・課題</td> <td>50%</td> <td>2級建築士試験と同等の試験を実施する</td> </tr> <tr> <td>小テスト</td> <td>30%</td> <td>2級建築士試験と同等の試験を実施する</td> </tr> <tr> <td>平常点</td> <td>20%</td> <td>普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する</td> </tr> </table>												試験・課題	50%	2級建築士試験と同等の試験を実施する	小テスト	30%	2級建築士試験と同等の試験を実施する	平常点	20%	普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する
試験・課題	50%	2級建築士試験と同等の試験を実施する																		
小テスト	30%	2級建築士試験と同等の試験を実施する																		
平常点	20%	普段行われる演習問題の理解度や取り組みについて判断する																		
履修上の注意 この授業では、復習を兼ねた講義と実務者の解説を行うため、教科書を忘れないようにし、集中して学習に取り組むように促す。同時に演習問題の復習を自宅学習で行うことを促し、深い理解と実践的な知識習得を目指す。																				
教科書教材 教科書、問題集、資料などプリント配布																				
回数	授業計画																			
第1回	腕試し模試 1, 2年までの理解度、特に計画各論、建築史、都市計画を把握する (振替講義において模試形式)																			
第2回	計画各論1 住宅、集合住宅																			
第3回	模擬試験1 模擬試験を行い到達度を把握するとともに採点の一部とする (振替講義において模試形式)																			
第4回	建築史 建築史フラッシュ問題																			
第5回	計画各論2 事務所・店舗																			
第6回	計画各論3 宿泊施設・文化施設																			

2021年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
建築計画特論	
第7回	計画各論4 教育施設
第8回	模擬試験2 模擬試験を行い到達度を把握するとともに採点の一部とする（振替講義において模試形式）
第9回	計画各論5 医療・福祉施設
第10回	計画各論6 各部計画
第11回	計画各論7 建築生産
第12回	計画各論8 都市計画
第13回	模擬試験3 模擬試験を行い到達度を把握するとともに採点の一部とする（振替講義において模試形式）
第14回	計画各論9 建築史 2
第15回	試験 国家試験と同等の試験により採点を行う